教科目名 プロジェクト演習Ⅲ (Project Exercise Ⅲ)

学科名•学年 : 電気電子情報工学専攻 2年

単位数など:選択 1単位 (前期1コマ,学習保証時間39時間)

担 当 教 員 : 金田 嗣教

授業の概要

自分で作った目的を持った目標を作り、それに沿って学習を進める.専門領域と基礎専門科目について深め、その結果を最後に発表する.毎回、記録を残して教員のチエックを受ける.

達成目標と評価方法

大分高専目標(B2), JABEE 目標(g)

- (1)自分のレベル向上のために、どんな方法、手段で目的達成できるか計画できる. (レポート)
- (2)継続的な努力を続け、論理的思考と困難解決の方法を取得できる. (レポート)
- (3) 成果を発表し、皆に理解させることができる. (レポート)

(3)		表し、皆に埋解させること		田紹安のウフを校
<u></u> 1		<mark>授 業 項 目</mark> 5法を明確化し,計画を作る	内容 . 就職あるいは進学という自分の進路にある。	理解度の自己点検 【理解の度合い】
1	日的と力	7.伝を明確化し、計画を作る	・	【理解の度合い】
9	白 - 分份):	こ取り組む.以下同様.	うた内谷の計画を作る。 疑問,質問を教員に聞く.以下同様.	
2 3	日土町	- 取り組む. 以下内依.	疑问, 負向を教員に聞く. 以下回嫁.	
4 5				
6				
7	> わまっ	での成果についての試問.	学習成果について身についているかどう	
8	以下同樣		か試問する。	
9	SV 1 153.15		W BAIN 1 . S.	
10				
11				
12				
13	反省会と	ニカードの提出	自主学習のノウハウを意見交換し,これか	
			らの参考とする.	
				【理解の度合い】
				【試験の点数】 点
				【理解の度合い】
				【試験の点数】 点
				TAN A ST. A CT.
履修上の注意		主体的に取り組むことを前提とするので目的、手段をはっきり決める.		【総合達成度】
教 科 書				
参考図書		それぞれ自分で選ぶ.		
関連科目		電磁気学特論Ⅱ,電子材料工学,環境工学,制御工学.電気演習Ⅱ		
		 	ト(40%)+カード(10%)とし、出席状況(1回=	
総 1	合 評 価	-2 点) で減点する.	1 (10/// 1 // 110/// こし, 四// (1回一	
		= 111/ C NAVIN 3 .00 ·		Ton A = Tor T
				【総合評価】 点